



ジャガー・ルクルトが
ニューヨークに新しいフラッグシップブティックをオープン
マニュファクチュールの精神をもたらす
マディソン アベニューの新しく生まれ変わった旗艦店

ジャガー・ルクルトは、マディソン アベニュー 701 番地のフラッグシップブティックの大改装を発表します。ジャガー・ルクルトとニューヨークの永続的な関係に新たな章が開かれ、時計製造の魅惑的な世界と、ジャガー・ルクルトが紡ぐ歴史、専門技術、創造性の驚くべき物語へと誘います。

以前のブティックと同じ住所に位置する新しいフラッグシップは、以前よりもはるかに大きいスケールです。エントランスは2つの大きなウィンドウの間にあり、通りに面して強い存在感を放ち、開放感と歓迎感を醸し出しています。内に入ると、ジュウ渓谷にあるジャガー・ルクルトの本拠地の静けさと美しさを想起させる2層吹き抜けの空間となっており、ライムストーンとオーク、そしてブラックのサテン仕上げメタルをアクセントに、ナチュラルカラーとオーガニックな素材が強調されています。

クラフトマンシップを称賛

メインフロアは、来場者がメゾンと時計製造技術についてより深く理解できるよう、さまざまなインタラクティブを提供する一連の流れるようなスペースとして設計されています。エントランスに面した「クラフトマンシップのテーブル」では、ジャガー・ルクルトの一体型マニュファクチュールで培われた180の技術の一部である、エナメル加工、エングレービング、ジュエリーセッティングなど、「メティエ・ラール」の美しさをご覧ください。背後の壁には、現在のコレクションの中から希少で貴重な時計のセレクションがディスプレイケースに収められています。

パーソナライゼーションと伝統の世界

右側には、ジャガー・ルクルトの現在のコレクションのハイライトを紹介するディスプレイカウンターが楕円形に配置されています。その近くには、ジャガー・ルクルトが創業以来製作してきた1,400を超えるキャリバーの中から、象徴的ないくつかを紹介する、魅力的でインタラクティブなキャリバーウォールがあり、「ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー」としてのグランメゾンの素晴らしさを実感することができます。ディスプレイカウンターの向こう側にはインタラクティブなストラップウォールがあり、さまざまなストラップの素材、色、ステッチから、自分だけの完璧な組み合わせを見つけることで、時計をパーソナライズすることができます。エングレービングとラッ



カー仕上げが施されたレベルソのケースバックは、パーソナライゼーションの力をさらに高め、パーソナライズされた時計を所有する深い喜びを実感させてくれます。

カフェ 1931

エントランス左側のエリア、カフェ 1931 では、軽食を楽しみながら、ジャガー・ルクルトをより深くご堪能いただけます。レベルソが誕生した年にちなんで名付けられたこのカフェの壁には、「メイド・オブ・メーカーズ」プログラムでアレックス・トロシュートが制作した文字に由来する特注パターンのタイルが貼られ、レベルソのアールデコ調デザインへのさりげないオマージュとなっています。

マニュファクチュールの物語を探る

カフェ 1931 の隣の *Cabinet de Curiosités* (驚異の部屋) には、「サウンドメーカー」、「ステラー・オデッセイ」、「高い精度の追求」をテーマに、マニュファクチュール、そして卓越した時計製造の 3 つの主要分野を物語る興味深い品々が展示されています。キャビネットの中央にはスクリーンが設置され、来場者は 9 つの「In The Making」ビデオから好きなものを選ぶことができます。ビデオでは、ジャガー・ルクルトの完全一体型マニュファクチュールにおける時計製造の 5 つのステップ、デザイン、製造、組み立て、仕上げ、装飾について詳しく紹介しています。

アトリエ・ド・アントワヌとの知識の旅

ブティックの中心の奥深く、階段を数段上ると、ひっそりとくつろげる VIP ラウンジがあり、お客様はよりプライベートな空間で卓越したタイムピースをご覧になることができます。その近くには、メインフロアを見下ろす「ガラスボックス」のような中 2 階へと螺旋状に続く、ドラマティックな彫刻の階段があります。ここはアトリエ・ド・アントワヌの本拠地であり、新たな方法でスイスの高級時計製造の世界に触れる機会を提供します。時計製造に携わる職人が講師となるテーマ別のディスカバリーワークショップが、一度に最大 6 名の参加者で開催されます。ワークショップは、ダイナミックでインタラクティブな形式で、理論的な知識の習得と時計製造の直接的な実地体験を組み合わせています。

ジャガー・ルクルトの卓越性への取り組みを象徴するように、ブティックには専属の時計職人が常駐し、ブレスレットの交換やサイズ直し、アフターサービスなどを行っています。

マディソン アベニューの新しいフラッグシップは、時計製造の魅惑的な世界とジャガー・ルクルトの傑出した物語を全身で体験することで、その遺産、時計製造の専門技術、革新の精神と創造性をより深く知ることができる空間となっています。



開催場所、営業時間、入場について

ジャガー・ルクルトのフラッグシップブティックは、ニューヨークのマディソン アベニュー 701 番地に位置し、月曜日から土曜日の午前 10 時から午後 6 時まで営業しています。

アトリエ・ド・アントワーヌ ワークショップのオンライン予約はこちら：<https://www.jaeger-lecoultre.com/atelier-antoine-in-store-experiences-new-york>

ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカーとして知られるマニュファクチュールは、1,400 を超えるキャリアの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニュファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさを独特で控え目な洗練を組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

jaeger-lecoultre.com